

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和7年度) 2025年度

	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
活動日時	2	27	金	8:00	14:30	五味ヶ谷市民の森	6
	2	28	土	8:30	13:30	五味ヶ谷市民の森	6
	3	1	日	9:00	11:30	藤金市民の森	5
活動名称	五味ヶ谷・藤金の森伐採					報告者：小沼	

<活動目的>

五味ヶ谷市民の森の敷地内から樹木枝が敷地外へ出ているため、地主さんと東市民センターから伐採の要請があった。管理する市役所都市計画課は大型重機等作業車を通す道づくりが必要で、時間がかかるとのこと、また、東市民センターでは、北側にある電源機械小屋の補修が樹木枝により作業ストップしている状況にあった。当クラブとして、以前、逆木倉庫内の大型樹木の伐採を実施してもらった特殊作業者（空師）に依頼し、再度の大型樹木伐採を実行する。

<主な活動内容>

(2月27日(金))

- 特殊作業者（空師）が3本の高木の登り、枝払いを実施。
- 当クラブ会員は、1本の低木の枝払いを実施した。また、特殊作業者（空師）が切り落とした枝の運搬等を担当し、所定場所に積み上げた。
- 五味ヶ谷市民の森地主の瀧嶋さんより、敷地内にある琵琶の木が高木となっており、高さを詰めてほしいとの依頼があり、当クラブ会員で1本を処理した。

(2月28日(土))

- 東市民センターに接する榎を昨日に続き、枝払いをし、丸坊主にした。
- 森に隣接する隣家に枝がはみ出ている榎木の枝を伐採した。
- 森内で空洞がある杉の木が、強風できしむ音がしており、空洞に割れ目も生じていたので、倒木の危険があるため、急遽、伐採することとした。
- 地主の瀧嶋本家の琵琶の木および柿木の枝を伐採した。

(3月1日(日))

- 枯れたコナラと榎木が密着している大木を高い方の枝から切り落としていき、最後は伐倒した。
- 杉の木で幹に空洞があり、危険な2本を伐採した。

<課題・評価>

五味ヶ谷で懸案であった敷地から出ている枝の伐採と藤金の高木で、我々が切り倒すと掛り木になりそうな枯れ木を処分することができた。この作業は空師と呼ばれるプロに依頼することで実現することができ、今後も継続して依頼できるようにしていきたい。

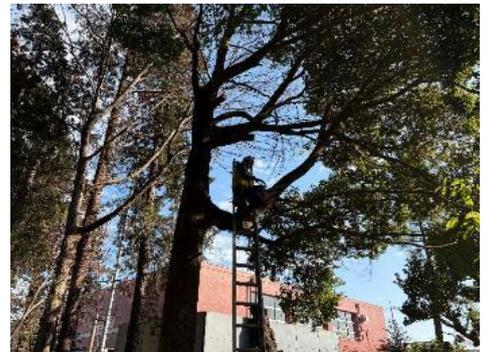
<里山参加会員>

2月27日：小澤邦、小沼、内藤、柳川、小嶋、牛島

2月28日：小澤邦、小沼、柳川、牛島、金、石樽

3月1日：金、柳川、石樽、小嶋、小沼

<活動写真> (2月27日(金))



(2月28日(土))



(3月1日(日))

